日本看護協会の認知症施策の取り組み(平成26年度)

日本看護協会 常任理事 齋藤 訓子

日本看護協会の認知症施策の取り組み(平成26年度)

訪問看護・介護領域におけるマネジメント強化と看護の質の向上

(日本看護協会 平成26年度重点政策・重点事業)

- 1) 訪問看護管理者のマネジメントカの強化
- 2) 介護施設における看護マネジメントの強化
- 3) 訪問看護の「質の評価」導入に向けた情報収集
- 4) 在宅で認知症の人を支えるための看護連携のあり方の検討
- 5) 在宅・介護領域における看護と介護の連携ツールの検討

普及•啓発

•「平成26年度 全国看護師交流集会Ⅱ」

- 「認知症の人の暮らしと人生を支える」
- 「認知症の人の理解と課題」
- 「今後の認知症施策の方向性について」
- •「市民公開講座 認知症サポーター養成講座(人形劇)」

(講師:ノンフィクション・ライター)

(講師:若年性認知症当事者)

(講師:厚生労働省)

(講師:グループホーム職員)

在宅で認知症の人を支えて いくための課題発見

• 看護師職能委員会Ⅱ

- 都道府県看護協会看護師職能委員会 Ⅱ 活動状況調査
- 全国職能委員長会Ⅱ
- 地区別職能委員長会(6地区別ブロック)

病院および在宅等における 認知症の人を支えるための課題 把握、連携した取組みの検討

- 在宅で認知症の人を支えるための連携・協働に関する検討委員会
 - 看護職(訪問看護ステーション、特養、病院等)や認知症家族会が委員として参加
 - 看護職と他職種との連携、病院と在宅領域の連携等について課題整理

研修事業

- ●「認知症高齢者の理解と看護[基礎編]」(神戸研修センターで開催する研修(定員80名)かつインターネット リアルタイム配信研修)
- 「対応困難な認知症高齢者の看護~事例検討を中心に~」(神戸研修センターで開催する研修(定員80名))
- ●「一般病院における認知症ケアの質向上のための看護管理者の役割」(インターネット オンデマンド研修)